| **項目** | **観点** | **特色** | **具体例** |
| --- | --- | --- | --- |
| **１ 目標と内容の取り扱い** | **学習指導要領の目標や内容**との関連が十分図られているか。 | ①学習指導要領理科編の教科目標と各学年の目標が十分達成できるように，全体の構造を考慮し，目標と内容の相互の関連付けを適切に行いながら単元を構成している。 | ①全体的に配慮 |
|  | ②特に，学習指導要領が目指す理想の児童像，学力観を念頭に，児童自らが「理科の見方・考え方」を働かせ，見通しをもって問題解決の活動に取り組むことにより，問題解決の力を養うことができるようにしている。 | ②全体的に配慮 |
|  | ③主体的・対話的な問題解決の活動をくり返すことによって，深い学びが実現し，また児童の「理科の見方・考え方」が豊かで確かなものになり，育成する資質・能力が更に伸びるように十分配慮している。 | ③全体的に配慮 |
| **基礎的・基本的知識や技能の習得**が図れるように配慮されているか。 | ①学習問題の結論と説明を区別し，重要な内容のまとまりとして掲載し，基礎的・基本的知識の定着が図れるようにしている。 | ①（3,4年）「問題」と「わかったこと」,（5,6年）「問題」と「結論」 |
|  | ②各単元の内容は，下位学年の既習内容を踏まえて学習活動を展開し，基礎の上に新たな基礎を築くことができるように配慮している。特に下位学年の学習内容が当該学年の学習の基礎となる箇所には， 「○年で学んだこと」として学習内容を掲載している。 | ②4年 p.9,28,102, 5年 p.8,24,70,88,108,142,144,147,6年 p.28,93,105,106,132,168,182-183,186 |
|  | ③各単元の学習内容を児童自らがまとめたり確かめたりすることができる 「たしかめよう」を単元末に設定し，基礎的・基本的知識や技能の定着が図れるようにしている。 | ③各単元末 |
|  | ④巻末には「◯年のまとめ」として，習得した知識・技能を単元ごとに掲載している。 | ④3年 p.186-189, 4年 p.216-219, 5年 p.184-187,6年 p.216-219 |
|  | ⑤複数の単元の学習内容をまとめた「学びをリンク！」を設定し，得られた知識をより妥当性の高いものに更新できるように配慮している。 | ⑤3年 p.162-163,4年 p.202-203,5年 p.170-171,6年 p.182-183 |
|  | ⑥巻末に「理科ノートの書き方」を掲載し，適切に記録する技能の習得が図れるように配慮している。 | ⑥3年 p.182, 4年 p.206, 5年 p.172, 6年 p.204 |
|  | ⑦観察・実験器具の扱い方や使い方，栽培，飼育の方法は，学習箇所に掲載し，基礎的・基本的技能の定着が図れるようにしている。特に複数回使用する器具や下位学年で使用した器具の使い方「使い方を覚えよう」を巻末にまとめて掲載し，何度も振り返ることができるようにしている。また，PCやタブレットで活用できるコンテンツを大日本図書HP上の「たのしい理科ウェブ」に用意しており，動画で見ることができるようになっている。 | ⑦「使い方を覚えよう」3年 p.184-185,4年 p.210-215,5年 p.178-183,6年 p.210-215「webマーク（動画）」3年 p.184,4年 p.211,213,5年 p.178-180,6年 p.210,212-215 |
| **１ 目標と内容の取り扱い** |  | ⑧観察や実験，器具の操作のコツなど掲載した「ポイント」をマークをつけて配置し，スムーズに活動を行うことができるようにしている。 | ⑧3年 p.19,53,70,121など,4年 p.35,83,103,126など,5年 p.29,38,46,77など,6年 p.19,31,49,126など |
| **思考力，判断力，表現力等の育成**が図れるように配慮されているか。 | ①全学年を通して，各学年で育成する問題解決の力を中心とした「理科の学び方」を明確に示し，「教科書の使い方」をもとに学習を進めることで，思考力，判断力，表現力等が育成できるようにしている。また，学年ごとに設定された思考力，判断力，表現力等を，主として育成する過程には，マークに★をつけて強調し，一層の育成を図ることができるようにしている。 | ①全学年p.2-5（★マークの箇所）3年「問題を見つけよう」p.7,17,25,34 など,4年「予想しよう」p.10,18,31,34 など5年「計画」p.8,12,27,34 など6年「考察」p.16,20,32,40 など |
|  | ②観察，実験などの記録や観察カードなどを充実し，また黒板や情報機器を用いた多様な表現活動を紹介することで，表現力の育成ができるようにしている。 | ②全体的に配慮 |
|  | ③ノート例や観察カードなどを提示し，巻末に「理科のノートの書き方」を掲載することで，児童の自由な発想や表現を引き出すための参考となるようにしている。 | ③全体的に配慮。「理科のノートの書き方」3年 p.182, 4年 p.206,5年 p.172, 6年 p.204 |
|  | ④単元末に「学んだことを生かそう」，巻末に「チャレンジ問題」を掲載し，児童自ら取り組むことで，思考力，判断力，表現力等が一層育成できるようにようにしている。 | ④「学んだことを生かそう」各単元末全体を通して配慮「チャレンジ問題」3年 p.190-191, 4年 p.220-221, 5年 p.188-189, 6年 p.220-221 |
|  | ⑤学んだことを生かし，自ら課題を見つけ解決し，その研究成果を他者へ伝える「自由研究」を設定することで，思考力，判断力，表現力等がより高められるようにしている。 | ⑤3年 p.80-83, 4年 p.70-73, 5年 p.66-69, 6年 p.88-91 |
| **学びに向かう力・人間性等の涵養**が図れるよう配慮されているか。 | ①育てやすい植物や動物を掲載し，その生物を栽培・飼育する体験活動を通して，児童の関心・意欲を高め，生物を愛護しようとする態度が育まれるようにしている。 | ①3年 p.16,24,39, 4年 p.25,58, 5年 p.24,44, 6年 p.28,56,60,80 |
|  | ②第5学年「生命のつながり」という植物の結実や動物の発生の単元を通して，生命の連続性や神秘性に思いをはせたり，第3,4,6学年などの「生命」の単元を通して，生物と周囲の環境との関係を考えたりする活動から，生命を尊重しようとする態度が育まれるようにしている。 | ②主に「生命」の単元全体を通して配慮 |
|  | ③大判の紙面で，ダイナミックな写真やイラストを使用したり，わかりやすく丁寧な資料を掲載することで，意欲的に自然の事物・現象に関わろうとする態度が育まれるようにしている。 | ③全体的に配慮 |
|  | ④「深めよう」や単元末「学んだことを生かそう」，資料「りかのたまてばこ」「サイエンスワールド」，巻末「チャレンジ問題」などを通して，学んだことを自然の事物・現象や日常生活に当てはめてみようとする態度が育まれるようにしている。 | ④「深めよう」3年 p.55,137,141,155など,4年 p.33,49,61,66など,5年 p.16,99,102,111など,6年 p.17,21,56,99など「りかのたまてばこ」3年 p.13,32-33,43など,4年 p.15,33,43,49など,5年 p.11,18-19,20-21,31など,6年 p.23,24,25など「サイエンスワールド」3年 p.56,75,122,155,4年 p.61,67,97,127など,5年 p.17,102,155など,6年 p.33,43,47,55など |
| **１ 目標と内容の取り扱い** | **言語能力**の育成が図れるように配慮されているか。 | ①「話し合いのしかた」を巻頭に掲載し，児童が自分の考えを伝え，友達の考えを聞き取るなど，言語能力の育成が図れるようにしている。また，話し合いの活動場面を積極的に取り上げている。 | ①「話し合いのしかた」各学年 p.3, 各単元を通して配慮 |
|  | ②単元末「学んだことを生かそう」，巻末「チャレンジ問題」を掲載し，学習した知識・技能を記述で表す活動ができるようにしている。 | ②「学んだことを生かそう」各単元末,「チャレンジ問題」3年 p.190-191,4年 p.220-221, 5年 p.188-189, 6年 p.220-221 |
|  | ③理科ノートや観察カードの例などを具体的に掲載し，児童個々の理性や感性を生かしつつ，各観察・実験などの内容などに即した観察・実験などの方法と観察カードや記録がかけるようにしている。また，巻末に「理科のノートの書き方」を掲載し，言語能力の育成が図れるようにしている。 | ③全体的に配慮「理科のノートの書き方」3年 p.182, 4年 p.206,5年 p.172, 6年 p.204 |
| **情報活用能力・情報モラル**の育成が図れるように配慮されているか。 | ①観察・実験などの記録，資料を調べる活動など，タブレットやPCなどの情報機器の活用場面を設定し，情報を主体的に選択したり活用したりする能力が身に付けられるように配慮している。 | ①3年 p.9,107,4年 p.171,191,5年 p.3,9,13,22,59,161,6年 p.45,51,99,139, |
|  | 　PCやタブレットで活用できるコンテンツを大日本図書HP上の「たのしい理科ウェブ」に用意し，教科書の該当場面にはマークを付して示している。また，タブレットやスマホで活用できるARコンテンツも用意している。 | 「webマーク」3年 p.82,184,4年 p.72,211,213,5年 p.68,174,178,179,180,6年 p.90,177,206,210,212,213,214,215,付録「ARコンテンツ」3年 p.6-7など |
|  | ②「自由研究」や，巻末「コンピュータで調べよう」，「図書館の本で調べよう」で情報活用能力の育成が図れるようにしている。また，情報モラルについても掲載されている。 | ②「自由研究」3年 p.80-83,4年 p.70-73, 5年 p.66-69, 6年 p.88-91, 巻末「コンピュータで調べよう」「図書館の本で調べよう」3年 p.183, 4年 p.207, 5年 p.173, 6年 p.205 |
|  | ③第6学年「私たちの生活と電気」で，プログラミングを体験することを通して，情報活用能力の育成が図れるようにしている。 | ③p.176-179 |
| **問題発見・解決能力**の育成が図れるように配慮されているか。 | ①全学年を通して，各学年で育成する問題解決の力を中心とした「理科の学び方」と「教科書の使い方」を明確に示すことによって，どの単元の学習でも見通しをもって児童が主体的に活動できるようにし，問題解決の力が養うことができるようにしている。 | ①全学年 p.2-5 |
|  | ②問題解決の過程を「見つけよう」，「調べよう」，「伝えよう」の3つに分けて構成し，その活動をくり返し行うことで，無理なく問題解決の力を養うことができるようにしている。 | ②全体的に配慮 |
|  | ③問題解決の過程を「予想」や「計画」といったマークで示し，それぞれの過程での問題解決の力を十分に養うことができるようにしている。学年ごとに設定された問題解決の力を育成する問題解決の過程のマークには，★をつけて強調し，一層の育成を図ることができるようにしている。 | ③（★マークの箇所）3年「問題を見つけよう」p.7,17,25,34 など,4年「予想しよう」p.10,18,31,34 など5年「計画」p.8,12,27,34 など6年「考察」p.16,20,32,40 など |
| **１ 目標と内容の取り扱い** |  | ④全学年を通して，各単元の導入を2ページ以上設けたり，次の問題の前に「問題を見つけよう」や「問題を見つける」を設けたりすることで，問題を見いだす活動を重視し，問題を見いだす力が育成できるようにしている。 | ④各単元の導入部3年 p.34,38,47,57など,4年 p.34,50,110,142など,5年 p.6-7,24-26,33,37など,6年 p.18,48,80,83など |
|  | ⑤学んだことを生かし，自ら課題を見つけ解決していく「自由研究」を設定することで，問題解決の力をより高められるようにしている。 | ⑤3年 p.80-83, 4年 p.70-73, 5年 p.66-69, 6年 p.88-91 |
| **道徳教育**との関連が図られているか。 | ①「理科の学び方」や「教科書の使い方」では，問題解決型学習の流れを提示し，真理を探究する姿勢を育成することができるようにしている。 | ①各学年 p.2-3,4-5 |
|  | ②教材やおもちゃづくりなどの活動（「深めよう」，「作ってみよう」，「おもちゃショーを開こう!」など）や「自由研究」を通して，個性の伸長，希望と勇気，努力と強い意志を育成することができるよう配慮している。 | ②3年 p.51,55,61,142,178-181など, 4年 p.41,53,126, 5年 p.126.136,151,6年 p.161.175,「自由研究」3年 p.80-83, 4年 p.70-73,5年 p.66-69, 6年 p.88-91 |
|  | ③「話し合いのしかた」では，自分の意見の発言の仕方や友だちの意見の扱いについて提示し，学習内の話し合い活動を通して，友情，信頼，相互理解，寛容の態度が養われるように配慮している。 | ③各学年 p.3 |
|  | ④インクルーシブ教育を意識した話し合いの場面や，パラリンピックなどを紹介した資料などを掲載し，公正，公平，社会正義の姿勢を育成することができるよう配慮している。 | ④3年 p.54,56,83,135,141,160,172,181, 4年 p.10,40,73,87,102,148,160, 5年 p.58,69,110,119,142,144,153,161,165, 6年 p.54,59,91,109,110,139,150など |
|  | ⑤日本の文化や伝統に関する資料について「伝統」マークを付して提示し，伝統と文化の象徴，国や郷土を愛する態度を育成することができるよう配慮している。 | ⑤3年 p.33,63,110,115,129,156, 4年 p.67,79,107,5年 p.19,32, 6年 p.23,69,158,163など |
|  | ⑥外国の言葉や文化など触れる資料について「英語」マークを付して提示し，国際理解，国際親善が図れるように配慮している。 | ⑥3年 p.33,129,156,192,4年 p.163,222, 5年 表紙裏, p.53,65,190,6年 表紙裏, p.103,222など |
|  | ⑦理科と職業や科学技術と人の関わりに関する資料を「理科と仕事」，「科学技術」マークを付して提示し，勤労，公共の精神についての理解が図れるように配慮している。 | ⑦「理科と仕事」マーク3年 p.33,99,159,4年 p.33,43,69,145,5年 p.19,31,32,41など,6年 p.147,151など「科学技術」マーク3年 p.141,145,159,4年 p.15,43,49,89など,5年 p.146,153,154など,6年 p.25,101,103,171など |
|  | ⑧自然環境などに関する資料を「ESD」や「環境」マークを付して提示し，生命の尊さや自然愛護の態度が養われるように配慮している。 | ⑧「ESD」マーク3年 p.13,33,49,63など,4年 p.15,33,43など,5年 p.19,21,31,32など,6年 p.23,24-25,69など「環境」マーク3年 p.13,27,39,47など4年 p.15,41,43,198など5年 p.46,53,55,83など6年 p.25,56,65,69など |
| **１ 目標と内容の取り扱い** |  | ⑨巻頭扉や単元導入などで，自然の写真を大きくダイナミックに提示することで，自然愛護，感動，畏敬の念を養うことができるよう配慮している。 | ⑨各学年 表紙裏-p.1,5年 p.56-57,86-87,6年 p.124-125,203など |
| **体験活動の充実**が図れるように配慮されているか。 | ①児童が観察・実験，ものづくりなどを通して，自然の事物・現象に直接触れ，見る，探す，作る，試すなど積極的に全身を使い，触覚，嗅覚，聴覚，視覚などの体感を十分に働かせた体験活動を重視して取り上げている。 | ①全単元を通して配慮 |
|  | ②主たる活動である観察・実験などだけでなく，「深めよう」や「作ってみよう」，資料などで自然体験や科学体験を行う機会を数多く設定している。 | ②「深めよう」3年 p.55,137,141など, 4年 p.33,49,61,66など, 5年 p.16,99,102,111など, 6年 p.17,21,56,99など「作ってみよう」3年 p.61,73,142-143, 4年 p.41,53, 5年 p.136,151, 6年 p.161,175,「資料」3年 p.13,32,43,49など, 4年 p.55,68,79など, 5年 p.11,18,20,41など, 6年 p.35,69,71,111など |
| **児童の自然の事物・現象に対する関心を高め，自然を愛する心情を育てる**ための配慮がされているか。 | ①動物や植物の形態や生態から直接的に美しさを感じ取る，地形や天体など地学的な自然から自然の偉大さを感得するなどの体験ができるような活動を重視している。 | ①主に「生命」「地球」単元を通して配慮 |
|  | ②自然の美しさや偉大さなどを感じ取れるような写真やイラストなどを含む多数の資料を積極的に取り上げるとともに，学習活動を通して児童に自然を愛する心情が豊かに育つように配慮している。 | ②全体的に配慮 |
|  | ③生命を尊重する態度を育てる場面や自然環境と人間の共生について考える場面として，資料や記述に「環境」マークをつけて紙面に掲載している。 | ③3年 p.11,13,27,35など,4年 p.15,22,25,43など,5年 p.40,46,53,55など,6年 p.24-25,56,65,69など |
| 理科の見方・考え方を働かせることができるよう配慮されているか。 | ①働かせる「理科の見方」を指定せず，児童自らのさまざまな「理科の見方」が働かせられるようにしている。また，想定されるさまざまな「理科の見方」を働かせた発言の例を，話し合いの場面の吹き出しで掲載している。 | ①全単元を通して配慮 |
|  | ②単元の導入では，キャラクターが「理科の見方」を働かせて着目する点を示し，「理科の見方」を働かせて問題を見いだす力を育成できるようにしている。 | ②各単元導入部キャラクター |
|  | ③話し合いの場面では，「理科の見方・考え方」を働かせた発言の例を掲載し，問題解決の活動を通して「理科の見方・考え方」を働かせて資質・能力が育成できるようにしている。 | ③全単元を通して配慮 |
|  | ④「理科の考え方」を踏まえた観察・実験などのタイトルを掲載し，「理科の考え方」を働かせて問題解決の活動を行うことができるようにしている。 | ④3年「比較」, 4年「比較」「関係付け」, 5年「比較」「関係付け」「条件制御」,6年「比較」「関係付け」「条件制御」「多面的」 |
| **自然の事物・現象についての実感を伴う理解**を図ることができるよう配慮されているか。 | ①各単元とも導入の段階から児童自身が，直接自然の事物や現象に触れることができるように活動内容を工夫している。 | ①各単元導入部 |
| **１ 目標と内容の取り扱い** |  | ②観察・実験などでは，児童自身が個またはグループなどで実際に自分の感覚を通して操作し，学習活動に実感をもつことができるようにしている。 | ②全単元を通して配慮 |
|  | ③資料「りかのたまてばこ」や「サイエンスワールド」などで，学習した内容と自然の事物・現象を結びつけて理解できるよう配慮している。 | ③「りかのたまてばこ」該当箇所「サイエンスワールド」該当箇所 |
| **２ 指導計画と指導上の配慮** | **「主体的・対話的で深い学び」**が実現できるよう配慮されているか。 | ①各学年の始めに「理科の学び方」と「教科書の使い方」を掲載し，「理科の見方・考え方」を働かせ，見通しをもって観察・実験を行うことなどの問題解決の活動を通して，「主体的・対話的で深い学び」の実現が図ることができるようにしている。 | ①各学年p.2-5 |
|  | （主体的な学びについて）②単元導入は必ず見開きで構成し，キャラクターが「理科の見方」につながる着目点を示すことで，自然の事物・現象から問題を見いだし，「○年で学んだこと」という既習事項を示したり，生活経験を基にした吹き出しがあったりすることで，見通しをもって主体的な問題解決の活動をすることができるようにしている。 | ②全単元を通して配慮 |
|  | ③「考察」では，結果を基に妥当な考えをつくりだしていたり，自らの学習活動を振り返ったりする場面を設け，「主体的な学び」が実現できるようにしている。 | ③3,4年「考えよう」5,6年「考察」 |
|  | ④「結論」の後に，次の問題につながる「問題を見つけよう（見つける）」を設け，得られた知識や技能を基に，主体的に次の問題を発見できるようにしている。 | ④3年 p.34,38,47,57,70など,4年 p.34,50,110,142など,5年 p.33,37,76,112など,6年 p.18,48,80,83など |
|  | （対話的な学びについて）⑤「予想」や「計画」，「考察」などの問題解決の過程で，個人で考え，その後，意見交換したり，根拠を基にして議論したりして，自分の考えを妥当なものにしている場面を設け，「対話的な学び」が実現できるようにしている。 | ⑤全単元を通して配慮 |
|  | （深い学びについて）⑥導入ページでキャラクターが「理科の見方」につながる着目点を示したり，観察・実験などのタイトルに「理科の考え方」を示したりすることで，「理科の見方・考え方」を働かせながら問題解決の過程を通して資質・能力を獲得できるようにしている。 | ⑥全単元の導入や,観察・実験などのタイトルを通して配慮 |
|  | ⑦新たに獲得した知識・技能を基にした「理科の見方・考え方」を働かせて問題解決していく活動「深めよう」や，知識・技能を活用する単元末「学んだことを生かそう」と巻末「チャレンジ問題」，知識・技能をつなげる資料「学びをリンク」，日常生活との関わりについての資料「りかのたまてばこ」「サイエンスワールド」などを通して，「深い学び」が実現できるようにしている。 | ⑦全体的に配慮 |
| **伝統や文化に関する教育**が図れるように配慮されているか。 | ①資料で，日本の伝統文化や異文化理解の視点を掲載したり，言語文化（俳句など）と学習内容（気象など）との関連を掲載したり，学習内容と関連した技術や問題などを他国と協力して対応している例を掲載したりすることで，グローバル化の中で多様性を尊重するとともに，現在まで受け継がれてきた我が国固有の領土や歴史について理解し，伝統や文化を尊重しつつ，多様な他者と協働しながら目標に向かって挑戦する力を養うことができるようにしている。また，そのような資料に「伝統」マークを付している。 | ①「伝統」マーク3年 p.33,63,110,129,156,4年 p.67,79,107,5年 p.19,32,41,53,65,125,6年 p.23,69,158,163 |
| **２ 指導計画と指導上の配慮** |  | ②巻頭で俳句や短歌を紹介し，伝統や文化に関する教育が図れるようにしている。 | ②4年 表紙裏, 5年 表紙裏 |
| **キャリア教育**に対応した指導ができるよう配慮されているか。 | ①科学史や科学技術に関する話題，職業として科学に携わっている人々の活動などを積極的に取り上げ，将来に向けても自然科学の世界への興味・関心が高まり，地域や社会における産業の役割を理解し地域創生などに生かす力を育成することができるようにしている。また，関連する資料には「理科と仕事」マークを付している。 | ①「仕事と理科」マーク3年 p.33,99,159,192,4年 p.33,43,69,145,222,5年 p.19,31,32,41,65,83,136,137,155,190,6年 p.101,103,147など |
| **特別支援教育**の観点から，多様な児童の特性に対応できるような配慮がされているか。 | ①色の多様な見え方に配慮し，すべての人が等しく情報を認識できるよう，色や色の組み合わせに配慮している（カラーユニバーサルデザイン）。 | ①全体的に配慮 |
|  | ②上から下，または左から右といった自然な目線の流れを意識した，学習の流れが一目でわかるレイアウトになっている。 | ②全体的に配慮 |
|  | ③読みやすく，文章の意味を理解しやすいように，単語や文節で改行している。 | ③全体的に配慮 |
|  | ④使用している文字は，読みやすい文字（ユニバーサルデザイン文字）を使用している。 | ④全体的に配慮 |
|  | ⑤器具の使い方などは，巻末にまとめて掲載し，観察・実験などの際に振り返りやすいように配慮している。 | ⑤3年 p.184-185, 4年 p.208-215, 5年 p.176-183, 6年 p.208-215 |
|  | ⑥マークには意味が一目でわかるように文字を入れている。 | ⑥全体的に配慮,マークの説明については,各学年p.4-5 |
|  | ⑦観察カードは，記入欄に補助線を入れた書きやすいものを掲載している。 | ⑦全体的に配慮3年 p.11, 4年 p.20, 5年 p.9, 6年 p.127など |
|  | ⑧弱視者のための拡大教科書を発行します。 |  |
| **教科横断的な視点にたった資質・能力の育成**が図られるように配慮されているか。 | ①算数科の指導事項との関連の強化を図るとともに，表やグラフなどを利用する場面を取り上げている。また，算数科での学習を踏まえて理科での学習が行われる可能性がある内容については，「算数で学ぶこと」とマーク付して算数科の内容を掲載している。 | ①全単元を通して配慮「算数で学ぶこと」3年 p.166, 4年 p.12,6年 p.156 |
|  | ②生活科での学習経験を踏まえて，学習が進められるよう配慮している。また，既習事項として関連する際には「生活科とのつながり」とマークを付して生活科の内容を掲載している。 | ②「生活科とのつながり」3年 p.16,51,64 |
|  | ③国語との関連では，各単元の学習活動ごとに身近な文章で学習の内容をまとめることにより，論理的な文章の作成ができるよう配慮している。 | ③全単元を通して配慮 |
| **２ 指導計画と指導上の配慮** |  | ④社会科との関連では，特に防災・減災との関係を資料などで取り上げている。また，社会科での学習を踏まえて理科での学習が行われる可能性がある内容については，「社会科で学ぶこと」とマーク付して社会科の内容を掲載している。 | ④「社会科で学ぶこと」3年 p.107, 4年 p.85,89など |
| **小学校と中学校の学習内容の円滑な接続など**への配慮がされているか。 | ①学習指導要領の趣旨にそって，単元構成をはじめ活動の内容・方法ともに系統性の見直しを進め，各巻末の「○年のまとめ」で既習事項をふりかえりつつ，「○年生になったら」で上位学年へつながることを意識させている。 | ①「○年のまとめ」 3年p.186-189, 4年 p.216-219,5年 p.184-187, 6年 p.216-219,「○年生になったら」3年 p.192, 4年 p.222, 5年 p.190, 6年 p.222 |
|  | ②上位学年の内容にあたる資料については「○年で学ぶこと」，下位学年で学習したことは「○年で学んだこと」とマークをつけて意識できるようにしている。 | ②「○年で学ぶこと」5年 p.53「○年で学んだこと」4年 p.9,102, 5年 p.8,24,70,6年 p.28,93,105,106,132 |
|  | ③また，中学校での学習内容にあたる資料には，「中学校で学ぶこと」とマークをつけるなど円滑な接続に配慮している。 | ③3年 p.75,122, 4年 p.97,183,199, 5年 p.17,155,157, 6年 p.33,47,55,57,100-101,121,122-123,137,195,202 |
| 人権，生命尊重についての配慮はされているか。 | ①動物と植物の飼育・栽培や観察・実験などの学習活動の全体を通して，生物を愛護し，生命を尊重する精神が自然に身に付くように，本文や吹き出しなどによって具体的な留意点を明確に示すようにしている。 | ①全体的に配慮 |
|  | ②生物教材を扱うにあたって配慮すべき内容については，「環境」マークをつけて掲載し，配慮している。 | ②「環境」マーク 3年 p.11,27,35,39,47, 4年p.22,25,58,76,126,132,158, 5年p.40,46,6年 p.56,65 |
|  | ③紙面全体を通して，男女が平均的に登場するようにするとともに，男女が積極的に協力し合って学習活動を進めている場面を取り上げて構成するようにしている。 | ③全体的に配慮 |
|  | ④紙面に登場する児童像などの基本的な人権の尊重にも十分配慮している。 | ④全体的に配慮 |
|  | ⑤特に，男女の役割分担などを固定化しないように配慮している。 | ⑤全体的に配慮 |
|  | ⑥車いすの児童の学習の姿も紙面に自然に登場させるなどして，障がい児への理解の推進にも配慮している。 | ⑥3年 p.83,181, 4年 p.73, 5年 p.69,165, 6年 p.54,91 |
| **防災・安全教育**に対する配慮がされているか。 | ①特に「防災教育」と関わる単元では，自然災害にふれ，災害に関する危険性について理解できるように配慮している。 | ①4年「雨水のゆくえ」,5年「天気の変化」「台風と防災」「流れる水のはたらきと土地の変化」,6年「土地のつくりと変化」 |
|  | ②理科の学習のねらいを踏まえ，災害を防ぐための人々の取り組みやさまざまな工夫などを「防災」マークを付して紹介している。 | ②3年 p.123, 4年 p.89, 5年 p.21,62,99-100, 6年 p.144-145,194 |
|  | ③学習したことを基に，今後の災害などを予見して取るべき行動を考えることができるように配慮されている。 | ③4年 p.99,5年 p.62-63,64,105,巻末付録,6年 p.144,145 |
| **２ 指導計画と指導上の配慮** |  | ④安全についての配慮をしており，野外活動や動植物を扱う上での注意や器具や薬品の取り扱いなどで事故のおそれのあるところには，「注意」マークやイラストで示している。 | ④全体的に配慮 |
|  | ⑤注意する理由が児童に理解できるものについては，その理由も示して児童が注意点を認識しながら安全に取り組めるように配慮している。 | ⑤全体的に配慮 |
|  | ⑥巻末に「私たちの理科室」「使い方を覚えよう」を掲載することで，振り返りやすいようにし，安心・安全に取り組めるように配慮している。 | ⑥「私たちの理科室」4年 p.208-209, 5年 p,176-177, 6年 p.208-209,「使い方を覚えよう」3年 p.184-185, 4年 p.208-215, 5年 p.178-183, 6年 p.210-215 |
| **国際理解**を深めるための内容が適切に示されているか。 | ①各単元の学習内容に関連する海外や地球規模の情報・資料など国際理解を深める内容を積極的に取り上げて掲載するようにしている。また，そのような資料には「英語」マークを付して紹介している。 | ①3年 p.33,129,156,192,4年 p.163,222,5年 表紙裏, p.53,65,190,6年 p.103,222 |
|  | ②国際的な単位表記に則った表記をしている。 | ②メートル,キログラム,リットルなどの単位の書体を立体で表記 |
|  | ③第5,第6学年の巻頭では，英語表記を掲載している。 | ③5,6年表紙裏-p.1 |
|  | ④巻末の科学者の言葉では，科学者の英語での言葉を掲載している。 | ④3年p.192,4年p.222,5年p.190,6年p.222 |
| **見通しをもって観察・実験**を行えるよう内容は工夫されているか。 | ①「理科の学び方」や「教科書の使い方」で問題解決の方法を学び，各単元や学習テーマごとの問題解決の過程において，予想や仮説を設定する活動と観察・実験の結果を見直し振り返る活動を意図的に取り上げることによって，学習の結果を見通したり，結果から課題・問題と結論を一貫して見通したりできるように配慮している。 | ①「理科の学び方」各学年 p.2-3,「教科書の使い方」各学年 p.4-5 |
|  | ②児童に身近な現象を提示するとともに，キャラクターを活用し，導入段階で児童自ら「理科の見方・考え方」を働かせながら問題を見いだすことで，見通しをもって問題解決の活動ができるようにしている。 | ②3年 p.7,17,25など,4年 p.9,17,29,45など,5年 p.7,25,45,57など,6年 p.11,29,37,61など |
|  | ③「予想」や「計画」の場面では，童画を提示することで，見通しをもった学習ができるように配慮している。 | ③全単元を通して配慮 |
| **器具・材料の入手**について考慮されているか。 | ①各単元とも，児童自身の手で観察・実験を進め，問題解決活動を効果的に進めることができるように，必要な素材，材料，教材，教具を吟味している。 | ①全単元を通して配慮 |
|  | ②生物教材では「取り扱いが容易なもの」「結果が明確にとらえられ，児童に感動を与えられるもの」「教師が手慣れているもの」などを中心に教材として選定されている。また，各地域の特性も考慮し，地域差などがあるようなものについては，別教材も紹介している。 | ②全単元を通して配慮 |
|  | ③「物質・エネルギー」の教材では，素材は身近にあって手軽に入手でき，児童が興味・関心をもって，主体的に観察・実験などが行えることを条件として選定し活用している。 | ③全単元を通して配慮 |
| **２ 指導計画と指導上の配慮** | **ものづくり**は，児童の興味・関心や技能に応じて取り組めるものになっているか。 | ①単元の導入や主たる学習場面，学習活動で使用する教材を児童個々が手作りしたり，単元のまとめの段階で学んだことを生かしておもちゃや生活に使えるものを作ったりする活動を取り入れている。 | ①3年 p.27,51,52,57,61,65,66,67,70,73,80-81,105,125,141,142-143,173,178-181, 4年 p.11,25,29,35,41,53,87,93,121,139,143,187,付録, 5年 p.38,46,89,126,135,136,138,140-141,151,157, 6年 p.17,74,161,175など |
|  | ②それぞれの学習のねらいと内容に照らし合わせて，ものづくりを通して効果的に児童が学習できるよう十分配慮している。 | ②全単元を通して配慮 |
|  | ③「作ってみよう」でも児童の興味・関心を高め，製作に関しては丁寧に記述したり，児童の製作のヒントとなる作品例を取り上げるなど工夫している。 | ③「作ってみよう」3年 p.61,73,142-143, 4年 p.41,53, 5年 p.136,151,6年 p.161,175 |
| 児童が**意欲的に学習に取り組める**ように配慮されているか。 | ①大判の教科書で，よりダイナミックな写真，イラストを使用したり，わかりやすく，丁寧な写真，イラストなどの資料を掲載することで，児童の関心・意欲を高めるよう工夫している。 | ①全体的に配慮 |
|  | ②内容に関連する有効な資料「りかのたまてばこ」「サイエンスワールド」を多数掲載することで，児童の知的好奇心に応え，より主体的な学習に結びつくように配慮している。 | ②「りかのたまてばこ」該当箇所「サイエンスワールド」該当箇所 |
|  | ③学習後に上位学年の学習内容「○年生になったら」を提示したり，科学者の言葉を掲載したりして学習意欲を喚起している。 | ③3年 p.192, 4年 p.222,5年 p.190, 6年 p.222 |
|  | ④付録のシールや図鑑，すごろくゲームなどを活用して児童の学習意欲を高める工夫をしている。 | ④3年 シール,動物植物図鑑,4年 星座シートの作り方, 5年 防災ブック, 6年 クイズすごろく |
| **博物館や科学センターなどと連携，協力**を図りながら，それらを積極的に活用するよう配慮されているか。 | ①調べ学習などの活動や資料「りかのたまてばこ」「サイエンスワールド」では，博物館や科学センターなどの例を紹介し，積極的に活用するように配慮している。 | ①3年 p.43,73,75,82,4年 p.68-69,72,129,5年 p.53,68,100,154,6年 p.90,131,138,199 など |
|  | ②「自由研究」では学習を進める際に，博物館や科学センターなどを活用することが意識できるように配慮している。 | ②3年 p.80-83, 4年 p.70-73, 5年 p.66-69, 6年p.88-91 |
|  | ③第5，第6学年では，「科学館・博物館に行ってみよう」を掲載し，博物館や科学センターなどを活用することで，学習を深められることを紹介している。 | ③5年 p.174-175, 6年 p.206-207 |
| **プログラミング**を体験しながら，論理的思考力を身に付けるための学習活動が扱われているか。 | ①各学年にコンピュータを必要としないアンプラグドのプログラミングを意識した場面を掲載し，発達段階に応じて徐々に論理的思考が身に付くようにしている。 | ①3年 p.163, 4年 p.151, 5年 p.62, 6年 p.30,123,176-179,180 |
|  | ②第6学年「私たちの生活と電気」において，プログラミング教材を用いて，身近な事例を再現するプログラミングを無理なく体験することを通して，論理的思考力が身に付くようにしている。 | ②6年 p.176-179 |
| **家庭，地域社会との連携**が図れるように配慮されているか。 | ①観察・実験などの活動や，「りかのたまてばこ」，「サイエンスワールド（発展）」などの資料で，学習活動と関連した地域の活動や博物館や科学学習センターなどの活用を紹介し，地域社会との連携が図れるようにしている。 | ①3年 p.43,73,75,82,4年 p.68-69,72,129,5年 p.53,68,100,154,6年 p.90,131,138,199 など |
| **２ 指導計画と****指導上の配慮** |  | ②「りかのたまてばこ」，「サイエンスワールド（発展）」などの資料は，家族とともに読むことができ，学習を深めることができるようになっている。 | ②「りかのたまてばこ」該当箇所「サイエンスワールド」該当箇所 |
| **３ 内容の程度** | **個に応じた指導**に対応できるよう配慮されているか。 | ①児童個々の興味・関心や意欲を生かした学習が進められるように，児童自身の発想を生かした問題解決の活動を学習活動の基本において構成している。 | ①全体的に配慮 |
|  | ②児童の考えを発表する場面を設けるように配慮している。 | ②各単元を通して配慮 |
|  | ③「作ってみよう」などのものづくりでは，児童個々が自分の興味・関心を生かせるように，複数の製作物を紹介している。 | ③3年 p.61,73,142-143,178-181, 4年 p.41,53, 5年 p.136,151, 6年 p.161,175 |
|  | ④基礎的・基本的事項の学習が十分に達成できた児童が，自ら積極的に学習を進められるように「サイエンスワールド（発展学習）」を量的にも質的にも充実させている。 | ④「サイエンスワールド」該当箇所 |
|  | ⑤学習の成果が十分でない場合は，単元末の「たしかめよう」や巻末の「○年のまとめ」で既習事項の達成状況を確認し，復習を進めることができるように配慮している。 | ⑤単元末「確かめよう」「○年のまとめ」3年 p.186-189, 4年 p.216-219, 5年 p.184-187, 6年 p.216-219 |
|  | ⑥長期休業中でも，児童個々が学習を進められるよう，各学年に「自由研究」を設け，具体的に研究の内容や手順，方法がわかるように工夫している。 | ⑥3年 p.80-83, 4年 p.70-73,5年 p.66-69, 6年 p.88-91 |
| **４ 内容の組織・配列・分量** | 学習指導要領の内容をもれなく扱い，目標を達成できるよう構成・配列されているか。 | ①全体を通して，学習指導要領の内容をもれなく扱い，無理なく目標を達成できるような構成・配列になっている。 | ①全体的に配慮 |
| 教科書の構成は，**児童の発達段階や学習の系統性**を踏まえたものになっているか。 | ①「理科の見方・考え方」を働かせながら各学年で育成する問題解決の力を中心とした「理科の学び方」と「教科書の使い方」を設定し，児童の発達に応じた学びの高度化を進められるようにしている。 | ①「理科の学び方」各学年 p.2-3,「教科書の使い方」各学年 p.4-5 |
|  | ②各学年段階に応じた問題解決の力が身に付けられるように，根拠のある予想をしたり，見通しをもって計画を立てたり，結果から妥当な考えを導いたりする活動を丁寧に取り上げるようにしている。 | ②全単元を通して配慮 |
|  | ③観察・実験の結果を整理し考察する学習活動，学んだ科学的な知識や概念を活用して考えたり説明したりする学習活動では，各学年に即した活動ができるように内容の構成を工夫している。 | ③全単元を通して配慮 |
|  | ④問題文や結論文の文章表現（第3学年：敬体「です・ます」，第4学年以上：常体「である」）や，文字の大きさなどを児童の発達段階に合わせて配慮している。 | ④全体的に配慮 |
|  | ⑤問題解決の過程のマーク（第3,第4学年「予想しよう」「計画を立てよう」，第5,第6学年「予想」「計画」）などを児童の発達段階に合わせて配慮している。 | ⑤全体的に配慮 |
|  | ⑥発達段階に応じて，使用する漢字を配慮している。 | ⑥全体的に配慮 |
|  | ⑦児童の興味・関心，他教科やA，B区分の内容のつながりを考慮し，児童が見通しをもった学習を展開でき，学校で扱いやすい構成となるように配慮している。 | ⑦全体的に配慮 |
|  | ⑧各区分の枠を越えて，相互の関連を図っている。 | ⑧全体的に配慮 |
| **４ 内容の組織・配列・分量** | **地域・学校の実態**に応じて，指導を行うことができるよう配慮されているか。また，指導計画は**３学期制，２学期制**にも対応しているか。 | ①指導内容が厳選されており，見通し，観察・実験，考察に十分な時間を配当しながら，学校週5日制に対応できるように配慮している。 | ①全体的に配慮 |
|  | ②余裕をもって学習ができるよう，標準時数よりも少ない時数で指導できるように学習内容が設定されている。 | ②全体的に配慮 |
|  | ③季節と関連の深い単元は，学習に最適な時期に配列され，学習を効果的に展開できるようにしている。 | ③全体的に配慮 |
|  | ④同一実験器具や理科室の使用が学年間で重複しないように，各学年の単元配列を十分に配慮している。 | ④全体的に配慮 |
|  | ⑤3学期制，2学期制のどちらにも対応できるように単元を配列している。 | ⑤全体的に配慮 |
| 内容の程度，分量は適切か。 | ①観察・実験などの技能が児童の心身の発達に即しており，基礎的・基本的事項が無理なく修得できるように吟味され，取り扱いの時間も十分確保している。 | ①全体的に配慮 |
|  | ②問題解決の過程の活動が精選され，無理なく行える数に抑えられている。 | ②全単元を通して配慮 |
|  | ③児童が直接，探究の過程を踏んで問題解決ができない内容については，モデル実験を工夫し，写真や図版・資料などを必要なところに豊富に配置することで科学的な思考を助け，実施が難しくとも理解が容易になるように配慮している。 | ③全単元を通して配慮 |
|  | ④発展的な学習内容については，学習指導要領に示されていない内容であることや児童が一律に学習する必要がないことが，「サイエンスワールド」などのマークや囲みでわかりやすく区別し，配慮している。 | ④「サイエンスワールド」該当箇所 |
| **５ 表記・表現** | 表記・表現は適切か。 | ①文章は，児童の発達段階を考慮して簡潔でわかりやすい表現になっており，児童が読みやすいように配慮している。 | ①全体的に配慮 |
|  | ②動植物名，外来語はカタカナで表記し，漢字は原則的に学習指導要領に示されている配当学年までのものを使用している。 | ②全体的に配慮 |
|  | ③配当学年以上の漢字で，漢字で表記した方がわかりやすい語彙は，見開きぺージごとに振り仮名をつけて使用している。 | ③全体的に配慮 |
|  | ④動植物や薬品などに関する学術用語は，文部科学省の学術用語集に準拠している。 | ④全体的に配慮 |
|  | ⑤どのような児童も内容を理解しやすいように，文節改行などの配慮がなされている。 | ⑤全体的に配慮 |
| イラストや写真，グラフ，表，参考資料等は，量・質ともに適切か。 | ①ポイントをおさえた写真やイラストなどを数多く掲載し，資料を充実させている。 | ①〜④全体的に配慮 |
|  | ②写真は，学習意欲を喚起できるように，通常では見ることの難しいダイナミックな自然の姿や，日常生活でよく目にする身近なものなどを精選して掲載している。 |  |
|  | ③イラストは目的の内容がよくわかるきれいで鮮明なものを使用し，質・量的に適切なものになっている。 |  |
| **５ 表記・表現** |  | ④グラフや表などの参考資料は最新のものを取り上げるとともに，児童の発達段階を考慮した表し方となっている。 |  |
|  | ⑤教科書全体のページ数の拡充をするとともに，資料「りかのたまてばこ」「サイエンス・ワールド」などの資料も質的にも量的にも充実している。 | ⑤「りかのたまてばこ」該当箇所「サイエンスワールド」該当箇所 |
| 文字の書体，大きさなどは適切か。 | ①本文，吹き出し，ページ番号等，全面的にユニバーサルデザインフォントを使用している。 | ①〜③全体的に配慮 |
|  | ②文字の大きさや行間は，児童の発達段階を考慮し，読みやすくなっている。 |  |
|  | ③文字は鮮明で見やすく，本文・課題・キャプションなど，それぞれの性格に合ったものになるように適切に記述している。 |  |
| レイアウトや紙面構成は工夫されているか。 | ①学年，区分を越えて全体のレイアウトを一貫して統一的な表現をしており，紙面構成がわかりやすくなっている。 | ①〜②全体的に配慮 |
|  | ②どのような児童も内容を理解しやすいようにユニバーサルデザイン（文節改行，配色など）への配慮をしている。 |  |
| **６ 印刷・製本** | 印刷は鮮明か。 | ①カラーで印刷され，色彩は一段と鮮明になっている。また，配色については，色覚に障がいのある児童にも識別できるようにカラーユニバーサルデザインに対応した配色をしている。 | ①全体的に配慮 |
| 表紙，紙質，製本などは適切か。 | ①表紙には，丈夫で汚れにくいコーティング（PP貼加工）を施すなど，長期の使用に十分耐える造本になっている。また名前を書く欄は，きれいに書けるよう加工している。 | ①全体的に配慮 |
|  | ②名前を書く欄は，名前がきれいに書けるようにするなど配慮している。 | ②裏表紙 |
|  | ③紙質は上質で，使用用紙は自然資源保護のために環境に配慮し，可能な限り軽量なものを使用している。 | ③〜⑤全体的に配慮 |
|  | ④製本は，児童にとって安全な「アジロ綴じ」とし，奥までよく開くことができ，写真や図版等をきれいに見ることができるようしている。 |  |
|  | ⑤体裁は児童の目線にたち，児童の興味・関心を高める写真やイラストをダイナミックかつ豊富に掲載するために，横幅が大きいAB判にしており，それにより紙面の自由度が考慮されている。 |  |
| 環境やアレルギーに対して配慮がされているか。 | ①使用用紙は自然資源保護のために環境に配慮した紙を使用している。 | ①〜②全体的に配慮 |
|  | ②化学物質に過敏な児童に配慮し，植物油インキを使用している。 |  |
|  | ③第6学年の環境を考える資料ページには間伐材を利用した紙も使用している。 | ③6年 p.193-194 |
| **７ 教育基本法（第二条）との関連** | 第１号　幅広い知識と教養を身に付け，真理を求める態度を養い，豊かな情操と道徳心を培うとともに，健やかな身体を養うこと。 | ①確かで誤りのない科学的内容を全編にわたって記載している。特に各学習テーマごとに「わかったこと」や「結論」をつけて明確にしている。また，知識と教養を高めるために多様な｢資料｣などを掲載している。 | ①「わかったこと」,資料「りかのたまてばこ」,資料「サイエンスワールド」など |
|  | ②学習テーマごとに｢問題発見｣から｢結論｣にいたる問題解決の過程を明確にして，児童が実践できるようにし，真理を求める態度を養うようにしている。 | ②問題解決のそれぞれの過程をマークで提示 |
|  | ③豊かな自然を感じさせる写真を掲載し，自然や生物に対する情操や道徳心も培えるようにしている。 | ③3年 p.24-25,76-77など, 4年 p.16-17,164-165, 5年 表紙裏-p.1,98, 6年 p.124-125,p.193など |
|  | ④人体の学習では健やかな身体に注目させるようにしている。 | ④（人体に関する単元全体を通して）4年 p.116-129, 5年 p.158-169, 6年 p.36-59 |
| 第２号　個人の価値を尊重して，その能力を伸ばし，創造性を培い，自主及び自律の精神を養うとともに，職業及び生活との関連を重視し，勤労を重んずる態度を養うこと。 | ①全編にわたって常に個人に基盤を置き，その価値が尊重され，自主的・自律的な問題解決の活動が行えるようにしている。特に各学年巻頭にある｢理科の学び方｣，個に応じた学びを主体的に進める「自由研究」では，その方法を丁寧に解説している。また，獲得した知識を活用してものづくりなどを行う｢作ってみよう｣で児童の創造性を高めるようにしている。 | ①（自主・自律的な問題解決の活動）「理科の学び方」各学年 p.2-3,「自由研究」3年 p.80-83, 4年 p.70-73, 5年 p.66-69, 6年 p.88-91「作ってみよう」など |
|  | ②科学者や研究者の業績を紹介したり，身の回りの自然現象や科学現象を解説したりすることで，職業や生活に理科学習が深く関連していることを紹介している。 | ②3年 p.99,159,191,4年 p.33,43,145,2225年 p.31,61,65,1376年 p.103,140-141,222など |
| 第３号　正義と責任，男女の平等，自他の敬愛と協力を重んずるとともに，公共の精神に基づき，主体的に社会の形成に参画し，その発展に寄与する態度を養うこと。 | ①全編にわたって，男女児童がともに学習に参加するようにしている。実験時の作業などにおける協力の態度，話し合いの場面などを写真やイラストで紹介し，男女が進んで協力して学習を進めることを意図的に取り上げ，自他の敬愛と協力の心が育つようにしている。 | ①全体的に配慮 |
| 第４号　生命を尊び，自然を大切にし，環境の保全に寄与する態度を養うこと。 | ①生物教材のそれぞれにおいて，生命あるものとの意識を強くもち，大切に取り扱うことができるようにしている。また，野外での活動においても，生物などの自然の営みを破壊することがないような配慮を意図的に取り扱っている。 | ①「環境」マークの部分 |
|  | ②人間の活動が環境に与える影響を紹介し，環境の保全に努める心と，問題を科学的に解決する態度を養うようにしている。 | ②全体的に配慮 |
| 第５号　伝統と文化を尊重し，それらをはぐくんできた我が国と郷土を愛するとともに，他国を尊重し，国際社会の平和と発展に寄与する態度を養うこと。 | ①我が国でも古くから自然を身近に感じたり，技術を活用したりしてきたことを紹介し，伝統や文化を尊重できるようにしている。 | ①3年 p.33,63,110,129,4年 p.67,79,107, 5年 p.18,31,41,53,65,125, 6年 p.24,69,158,163 |
| ②掲載した写真の撮影地を掲載し，地域の身近な自然を思い，触れさせる機会をもたせ，郷土の自然を理解し，愛せるようにしている。 | ②全体的に配慮 |
|  | ③環境の保全には国際的な協力が必要なことを紹介し，国際社会の発展に寄与する態度を養うようにしている。 | ③6年 p.195,200-201,203,220-221など |